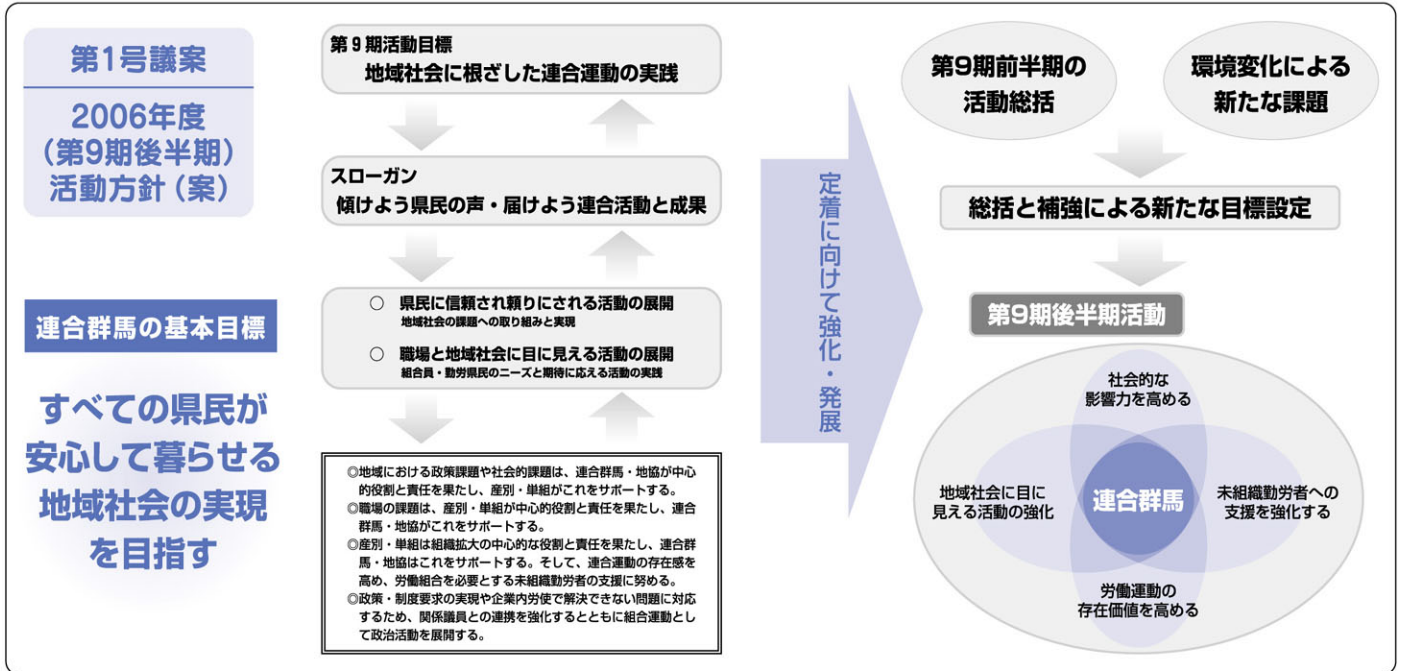


第1号議案

2006年度(第9期後半期)活動方針

清村事務局長から、第9期後半期の活動については2005年度を十分に総括し、構成組織・地域協議会の理解を得ながら、県民に信頼され頼りにされる活動、職場と地域社会に目に見え

る活動を積極的に展開していきたい。と提案が行なわれ、満場一致で確認されました。



第2号議案 2006年度予算

清村事務局長から、2006年度予算編成は厳しい財政状況ではあるが、本部の『地方連合・地協改革の実践計画に基づき』、地協活動交付金を増額した。また、県連合の活動費と地協活動費の区分を明確にするため、支出科目の計上について見直しを行った。」と提案が行われ、確認されました。



清村 高博

第3号議案 友好参加組織の会費の取り扱い

阿部副事務局長から、既に「連合未加盟組合との連携に向けた取り組み」として執行委員会で確認されているが、会費問題で産別加盟できない課題を解決するため、連合群馬ユニオンの「特別参加組織」として3年間優遇措置を行うが、規約による機関手続きのため大会確認したいと提案し、確認されました。



第4号議案 役員補選

役員推薦委員長の加藤副会長から、役員補選について「第9期任期途中における役員交代であり、副事務局長2名は当該産別に引き続き派遣を要請する。」など執行委員3名の交代を含め提案が行なわれ、続いて板橋選挙管理委員長から選挙方法について提案が行なわれ、満場一致で確認されました。



加藤 副会長



板橋 選挙管理委員長

質疑

地域では様々な活動をしているが画一的な取り組みとなっている。時には連合群馬全体として大衆行動が必要ではないか。

答 活動の底辺を広げることが必要と考えているが、今後の中で具体的な活動方法を検討し、より良いものとしていきたい。



富岡地協 小金沢代議員

ふれあいフェスティバルは集客数が伸びている。今後の課題とする理由は何か？

答 地協や産別の協力体制は高く評価している。地域の実情を踏まえ工夫を行なう中で地域の目標を立ててもらい、これを積み上げ県の目標としていきたいと考えている。



基幹労連 森田代議員